

地方創生 やらまいか通信 vol.87

発行日：平成 29 年 2 月 27 日

輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

今も息づく「東遊（ドンズー）運動」

～浅羽佐喜太郎×ファンボイチャウ～



浅羽佐喜太郎 (1867年～1910年)

明治38年、ベトナム独立運動の指導者「ファンボイチャウ」は、日本にベトナムの窮状を訴え、援助を求めて来日。しかし、日本政府は援助することなく、フランス政府の要請を受けてベトナム人留学生への圧力を強めました。

困り果てたファンボイチャウは、梅山（現在の袋井市梅山）出身の医師で神奈川県で大きな病院を開業していた佐喜太郎に援助を求め、佐喜太郎は大金を与えて励ましました。

佐喜太郎は、ファンボイチャウが日本を去った翌年に43歳の若さで病死。その死を知ったファンボイチャウは、感謝の気持ちを表すために、佐喜太郎の菩提寺に記念碑を建てました。（左写真：前列右から2番目がチャウ）ベトナムと日本を結ぶ義侠の精神は、今も語り継がれています。

（袋井市・市勢要覧：「郷土の偉人」より抜粋）



本市のベトナムとの交流（近況）



ベトナム商工会議所 訪問団来袋

2013年、袋井商工会議所はベトナム商工会議所と協力協定（MOU）締結。

2014年11月、来日したベトナム商議所訪問団のホアン団長から記念品を受け取る豊田会頭。（写真下：左）



駐日ベトナム大使「報念の碑」参詣



日越共同製作ドラマ「パートナー」

共同製作ドラマ放送 2013年9月29日
「パートナー ～愛しき百年の友へ～」

日越外交関係樹立40周年を記念して、2つの国のテレビ局（日本…TBSテレビ、ベトナム…ベトナム国営テレビ（VTV））が共同製作（写真上）

グエン・クオック・クオン大使（写真中央）
歴代大使が参詣 2016年10月／常林寺



郷土の偉人顕彰

東遊運動記念の碑
(2013年6月 ベトナム フェ)

有志により結成された「浅羽ベトナム会」佐喜太郎公記念碑の歴史を広く内外に伝える活動として、チャウが晩年を過ごしたベトナム・フエ市や生地であるゲアン省へ写真や記念碑を寄贈（写真左） 2013年6月／チャウ記念館（フエ）

多くの市民や企業などからのご支援（寄附）により2014年8月、ベトナムの山岳地帯にある『レ・ロイ小学校』に新たな校舎を建設。（写真右）

（募金総額 8,783,517円）

以来、市内の小学校では、『レ・ロイ小学校』と図画工作などの作品交流や浅羽佐喜太郎との友好の歴史に関する授業を行うなど、学校間交流を継続しています。

袋井市ワンコイン・スクールプロジェクト



官民連携